



▲ノウフク JAS マーク

ノウフク JAS* 制度の概要

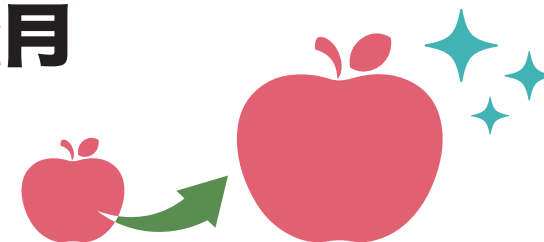
* 障害者が生産行程に携わった食品の農林規格（JAS0010）（平成 31 年 3 月 29 日農林水産省告示 594 号）

最終更新：令和 4 年 7 月 6 日



ノウフク JAS 制定の背景① 農福連携サイドからの要請

「ノウフク商品のブランド力向上」がカギに



ノウフクの価値観・ノウフク商品の価値をアピールし、付加価値の向上を図り、人や社会・環境に配慮した消費行動を望む購買層に対する訴求力を高めることは、農福連携の取り組みを社会に浸透させるだけでなく、農福連携に取り組む**障害者の賃金・工賃***の向上や**障害者の自立**、さらには農福連携を手段とした**持続可能な共生社会の実現**につながるものと期待されます。

「規格化」がブランド化のひとつの手段

このため、農福連携の取組によって生産された産品を規格として定め、その産品が確かなものであることの**説明や証明を容易にする**とともに、こうした「**強み**」を**規格に**することにより、こうした産品のアピール力を向上させ、**ブランド力が高める**ことが、農福連携を進展させていく上で重要となりました。

*就労継続支援 B 型などの就労支援を通じて生産活動を行った者に対して支払われる対価。

ノウフク JAS 制定の背景②

JAS 制度の見直し—攻めの農業

国産品の海外展開が課題

「取引の円滑化・輸出力の強化」のため改訂した



食文化や商慣行が異なる海外市場では、産品に馴染みのない相手に日本産品の品質や特色、事業者の技術や取組などの“強み”を訴求する必要があります。

海外取引の円滑化・輸出力の強化に資するよう、**2017 年**に JAS 規格を戦略的に制定・活用できる枠組みを整備し、これを足がかりに**国際標準化**も見据えています。

これまでの JAS 制度

- ◆品質に関する規格を農林水産大臣が制定。
- ◆売り手は説明・証明として、
買い手は取引の判断材料として活用。

これからの JAS 制度

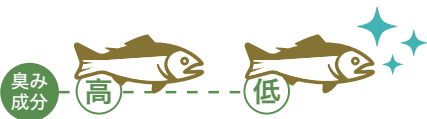
- ◆海外に対し説明・証明、信頼の獲得が容易に。
- ◆日本の強みの**海外への訴求力**が**向上**。
国際標準化で貿易を有利に。

ノウフク JAS 制定の背景③

JAS 制度の見直し—対象の拡大

対象をモノの品質から、「方法、事業者」にまで拡大！

多様な規格を戦略的に制定・活用できるよう、モノ（農林生産物・食品）の品質だけでなく、モノの生産方法、モノの試験方法、事業者による取扱方法まで広く対象になりました。
また、新たな JAS の提案がしやすい環境を整備しました。

モノの品質	モノの生産方法	事業者による取扱方法	モノの試験方法
一定の原材料、成分等を満たす製品の基準。 例 こいくちしょうゆの JAS 規格  ◆原材料：大豆、麦、食塩等のみ ◆全窒素分：1.50% 以上（特級） 1.35% 以上（上級） 1.20% 以上（標準）	一般的な方法により生産される製品の基準。 例 伝統的な抹茶製法の JAS 規格 本物を類似品と差別化できる   伝統製法の抹茶 通常の茶葉の粉末茶	一定の方法により生産、保管・輸送、販売等を行う事業者の基準。 例 鮮度を維持できる事業者の JAS 規格 管理能力のある認証事業者が鮮度をウリにできる  適切な保管・輸送方式	特定の成分などの測定、分析方法を公定化するもの。 例 臭みが出ない養殖技術の JAS 規格 臭み成分の統一的な測定・分析方法を規格化  臭み成分 高 低 一般養殖 特殊な養殖

ノウフク JAS 制定の背景④

JAS 制度の見直し—マークの統合

特色ある JAS マークを統合！「信頼の日本品質」をイメージ

特色のある JAS マークは、有機食品、地鶏肉など 4 種類ありました。今後の新たな JAS マークの制定・活用を見込み、マークのブランド力・認知の向上が課題に。

これを解決すべく、**新たなマーク**を制定。有機 JAS マークを除く 3 種類は**統合**し、その規格の**内容**を示す文言をマークに**表示**することになりました。



*2020 年 4 月 16 日現在。

ノウフク JAS の策定から現在まで

年月	ノウフクJAS策定から現在までの経緯
2017年06月	JAS法の一部改正
2017年09月	日本基金から農林水産省に規格提案
2017年10月	第1回検討会議（以降1年以上会議を重ねる）
2019年01月	日本農林規格調査会で審議
2019年03月	ノウフクJASが 制定 される
2019年11月	第1号となる4事業者が認証される
2020年04月	就労継続支援A型事業所等で「スコア告示」の基準に
2021年06月	日本基金により 35事業者 が認証されている

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の『持続可能性に配慮した農産物の調達基準 解説』に「ノウフク JAS」の文言が載りました。



②障がい者が主体的に携わって生産された農産物

多様な者の包摂と参画を促す共生社会の構築を図る観点から、「障がい者が主体的に携わって生産された農産物」を推奨しています。具体的には、障がい者が農産物の主要な生産活動（播種、定植、出荷など、ほ場等において農産物を直接取り扱う活動）に携わって生産された農産物であることを都道府県が確認したものが該当します。各都道府県の担当窓口は、次ページに示すとおりです。また、日本農林規格「障害者が生産行程に携わった食品」（ノウフクJAS）の第三者認証を受けた農産物もこれに該当します。



ノウフク JAS の制度①

基本情報

障害者が「生鮮食品の主要な生産行程」に携わる必要アリ！

正式名称		障害者が生産行程に携わった食品の農林規格 (JAS0010) (平成31年3月29日農林水産省告示594号)
適用範囲		障害者が農林水産業における生産行程に携わった生鮮食品及びこれらを原材料とした加工食品
認証を行う農林物資の区分		障害者が生産行程に携わった食品（ノウフク生鮮食品及びノウフク加工食品）
要求事項	ノウフク生鮮食品	◆ 主要な生産行程に障害者が携わっていること。 ◆外部からの問合せに応じて、当該ノウフク生鮮食品の主要な生産行程のうち障害者が携わった主要な生産行程を回答できること。
	ノウフク加工食品	◆原材料として、格付けされたノウフク生鮮食品又は当該ノウフク加工食品を製造し、又は加工する者により生産された ノウフク生鮮の基準に適合する生鮮食品を、少なくとも1種類以上使用すること。 ◆原材料のうち上記に規定するものについては、受入れから使用まで、他のものが混ざらないよう 区分して管理 すること。

ノウフク JAS の制度② 2つの認証基準

技術的基準で管理体制を規定
障害者の働きやすさを高める事項も！



▲きくらげを整える障害者たち（和光ワールド）

日本農林規格（JAS）の基準

- ◆ノウフク生鮮食品／ノウフク加工食品と呼べる商品の要求事項を満たすもの
＝障害者が生産行程に携わった食品

技術的基準

- ◆認証事業者の**管理体制への要求基準**
- ◆例えば、「生産行程管理者の認証の技術的基準」には、内部規定で「障害者に対するあらゆる差別の排除」など障害者が作業しやすい環境の創出に関する規定がある

ノウフク JAS の制度③ 表示方法

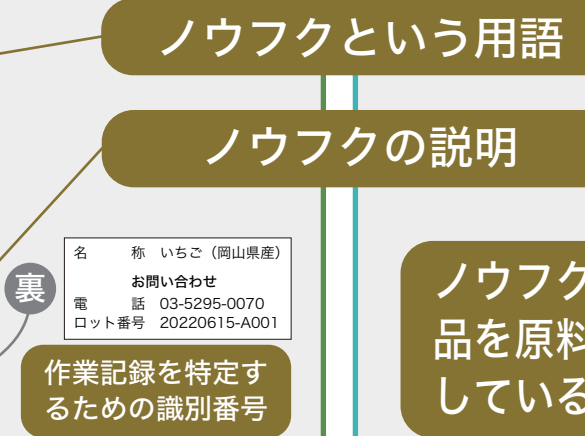
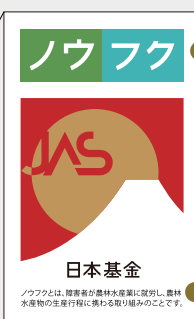
加工に使う「ノウフク生鮮食品の割合」を明らかに



▲ノウフク加工食品の表示例

ノウフク生鮮食品

◆包装・容器、送り状、または製品に近接した掲示、その他見やすい場所に表示

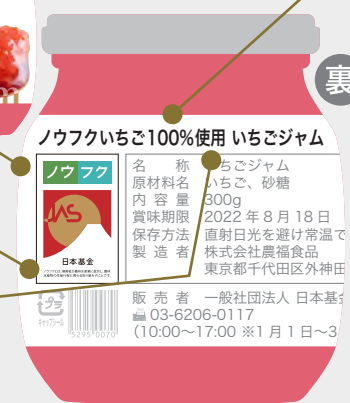


▲包装されたノウフクいちご (おおもり農園)

ノウフク加工食品

◆包装・容器に表示

原材料に使用した
ノウフク生鮮食品
の重量比 *

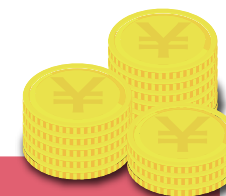


ノウフク生鮮食品を原料に使用している旨

*正確には、ノウフク生鮮食品及びノウフク生鮮食品と同一原材料を合わせたものの重量に占めるノウフク生鮮食品の重量の割合。

ノウフク JAS の制度④

認証取得の流れ・費用



申請希望者様

事務局

受講料

step 01 JAS 規格の制度についてよく知る
組織や施設などが基準を満たしているかどうかを確認してください。

step 02 講習会を受講する（任意）
最新の講習会の案内はウェブサイトに掲載いたします。

step 03 申請書作成
書式をウェブサイトからダウンロードしてご使用ください。
<https://www.nipponkikin.com/jas/documents/>
作成した書式は一般社団法人日本基金まで郵送で提出してください。



一般社団法人 日本基金
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-1-4
大京ビル松住町別館401号
TEL: 03-5295-0070

step 05 認証手数料納付

step 09 再審査請求
判定結果に不服のある場合は、通知書の受理後10日以内に書面にて再審査を請求判定委員会を開催し、再審査が必要な場合は検査員による再検査を行い結果をもとに再判定を実施します。

ノウフクJAS 生産行程管理者 講習会のご案内

一般社団法人日本基金では「障がい者が生産行程に携わった食品」の日本農林規格（ノウフクJAS）の生産行程管理者講習会を全国で開催しています。講習を受講いただくと認証取得までの一連の流れをご理解いただけます。参加を希望される方は、ウェブサイトからお申し込みください。



step 04 受付・確認
事務局において申請書に不備がないかどうかを確認します。

step 06 申請書の受理

step 07 検査員による書類審査

step 08 検査員による実地検査
検査員が作成した実地検査計画書に基づき、実地検査を行います。

step 09 判定員が認証の可否を判定

step 10 認証・認証書の交付

step 11 公表



2万円*

同事業者の2人目から半額です。受講は任意です。

認証手数料

13.5万円*

生鮮と加工など申請区分が複数の場合は、2つ目から半額です。
複数の区分を異なる時期に申請する場合は半額になりません。
いくつかの県（山形、岡山、熊本）には補助金があります。

年次監査料

7.5万円*

2年目以降に毎年かかります。
生鮮と加工など申請区分が複数の場合は、2つ目から半額です。

*いずれも税抜きで、日本基金による認証の場合です。

ノウフク JAS の制度⑤

ノウフク JAS の現状



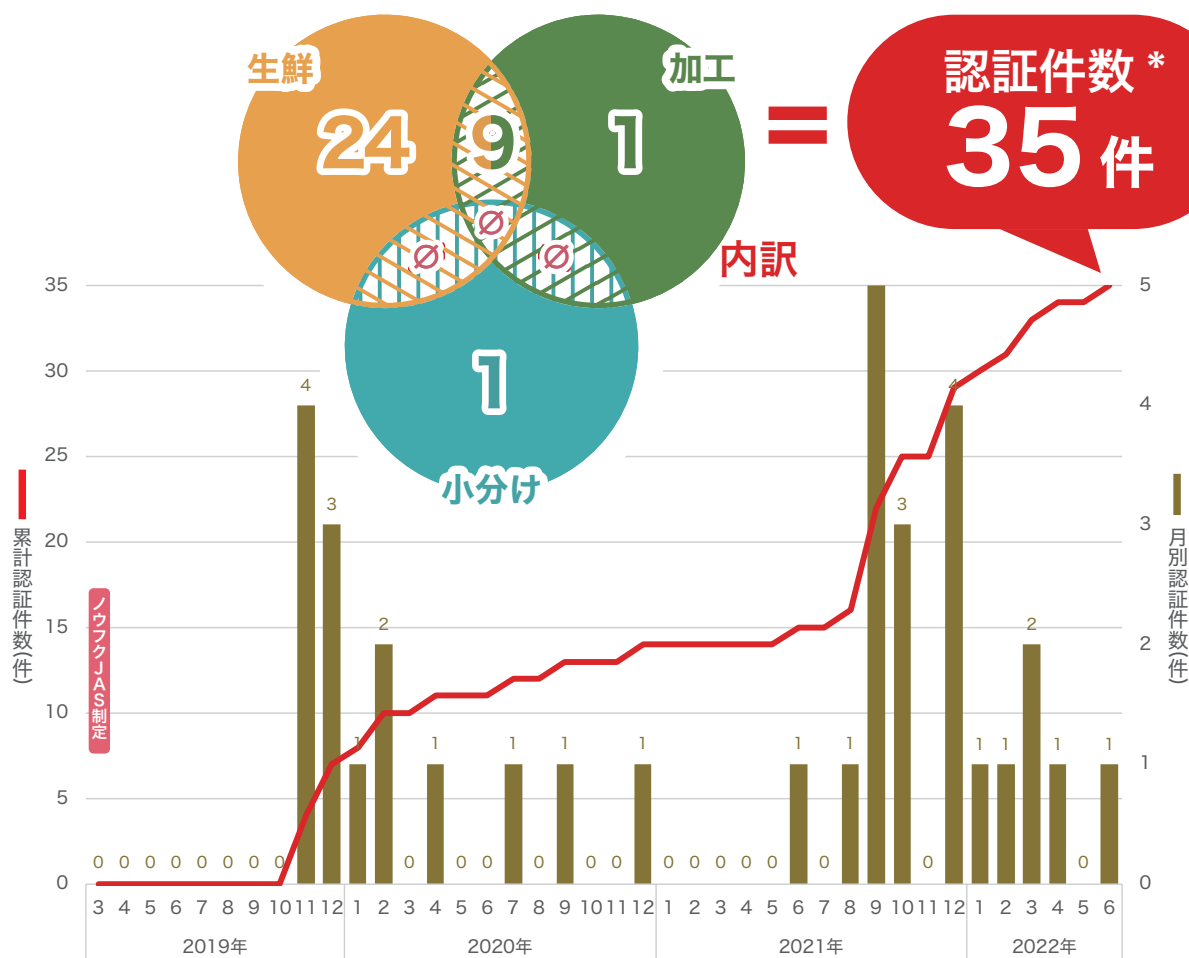
◆主な認証品目

ノウフク生鮮食品

キクラゲ／キャベツ／京都市えびいも／ねぎ／小松菜／米／しいたけ／きくらげ／茶／田辺なす／にんにく／いちご／ほうれん草／万願寺唐辛子／ミニトマト／りんご／さくらんぼ／牛肉（短角牛）等々

ノウフク加工食品

濃茶大福／抹茶／抹茶クッキー／りんごジュース／梅干し／桑茶／桑うどん／桑パスタ／切り干し大根 等々



日本基金によるノウフク JAS 認証件数の推移

*他の認証機関が認証した1件を加えると、総計は36件。

ノウフク JAS の制度⑤

ノウフク JAS の真価



規格化により「多様であること」に価値を認める」

◆均一性より多様性で共生社会を目指す

「ノウフク JAS」の主旨は、「みんなが**地域の一員**となり、**一緒になって地域を作っていく**」**取組を評価**することです。規格とは本来、均一的で効率的であることを求めます。しかし、ノウフク JAS は「**多様であること**」に**価値**を見出します。産地や品種、栽培方法を軸とするブランドではなく、ノウフク商品の背景にある**社会的価値を可視化**するものです。障害者のみならず、すべての人が自他の多様性を受け入れ、非均一性の中にある優しさや強靭さに価値を見出すひとつのきっかけとし、豊かな**共生社会を実現する一助**になります。



▲管理者と一緒に野菜の手入れをする利用者（CoCoRo ファーム）



▲収穫した菜花を掲げる利用者（さんさん山城）

ノウフクのブランディング 価値づくりと仲間づくり



ノウフク JAS は「潜在的な価値を顕在化する」

ブランディングは、価値づくりと仲間づくりの両輪で進めます。ノウフクによるソーシャルマーケティングの中で、ノウフク JAS は特に価値づくりに係り、**世の中に価値をアピール**するものです。

可視化

価値づくり

- ◆ノウフクの定義や規格の構築
 - ノウフクロゴマークの制作
 - 農福連携の実態調査
 - ノウフク JAS の制定**

等々

連携強化

仲間づくり

- ◆プラットフォームの構築
 - 農福連携等応援コンソーシアムの設立
 - ポータルサイト「ノウフク WEB」の開設
 - フォーラム、総会の開催

等々

ノウフク JAS



定義化

価値化

売れると!

生産者の給料がアップ! 就農者の雇用拡大!
荒廃農地が減少する! 食料自給率アップ! 等々
社会的なメリットが多い商品!

ノウフク JAS の効果①

取扱企業の利益—「三方良し」の取組

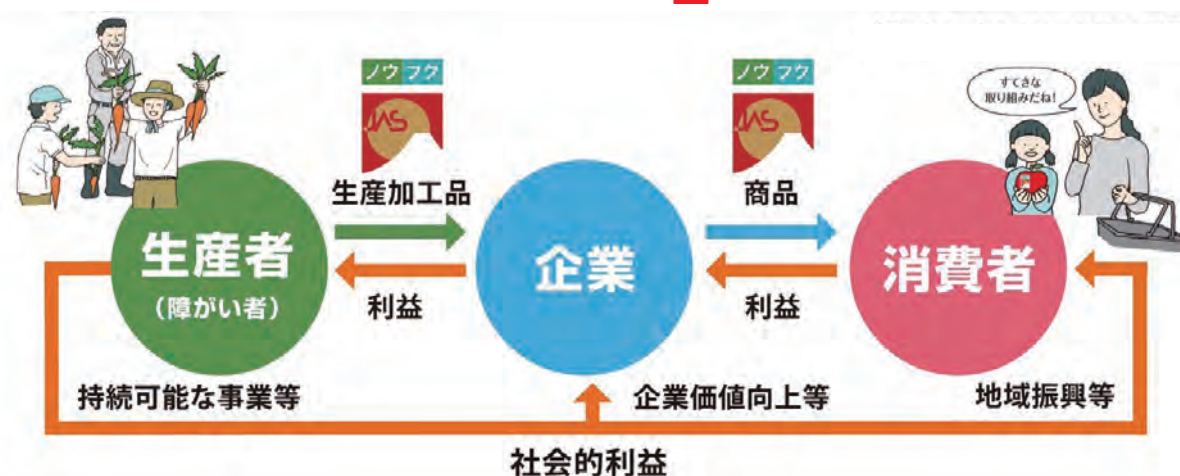
ノウフクとの連携で、「企業価値向上や CSR・CSV の効果」が期待される

◆ESG 投資時代の持続可能な調達

ESG 投資は、従来の財務情報だけでなく、**環境 (Environment)、社会 (Social)、管理 (Government) の要素も考慮した投資**のことを指します。

特に、年金基金など大きな資産を超長期で運用する機関投資家を中心に、企業経営の持続可能性 (Sustainability) を評価する

という概念が普及し、気候変動などを念頭においた長期的なリスクマネジメントや、企業の新たな収益創出の機会 (Opportunity) を評価する指標 (benchmark) として、国連持続可能な開発目標 (SDGs) と合わせて注目されています。



ノウフク ソーシャルマーケティング図

ノウフク JAS の効果②

認証事業者の利益—さんさん山城の事例

京都の「有名懐石店や高級ホテル」と取引スタート！

京都府京田辺市にある聴覚障害者の事業所「さんさん山城」では、ノウフク JAS を取得して以降、ミシュラン2つ星の高級懐石「祇園 にしかわ」はじめ、高級ホテルなど新たな取引が始まりました。店内には「ノウフク JAS 取扱店」の掲示があります。ノウフク JAS の取得により仲卸業者を介し、販路が広がりました。



▲創作フレンチレストランでの使用例（貴匠桜 HP より）



▲ノウフク JAS 農産品取扱店の掲示



▲高級懐石「祇園にしかわ」での使用例

ノウフク JAS の効果③

認証事業者の利益—ウィズファームの事例

地域内外へ販路を拓き、躍進を続けています

“くだものの里、長野県松川町の農業法人「株式会社ウィズファーム」は、「ノウフク JAS は障害者が生産行程に携わっている証明」だとして、**町立温泉施設**でりんごを販売するようになりました。さらに**アンテナショップ「銀座 NAGANO」**では、ノウフクリんご（350 円／個）が真っ先に完売するほど人気に。「ノウフクリんごで作ったりんごジュース」は、「おもてなし心」あふれる商品・サービスを発掘し、世界に広めることを目的としたアワード **「OMOTENASHI SELECTION」**を受賞。



▲赤く実るノウフクリんご



▲「OMOTENASHI SELECTION」を受賞した
「ノウフクリんごで作ったりんごジュース」



▲りんごを手にする利用者